

コルザ

コルザはフランス語で「菜の花」

2017
1 月号
No. 378



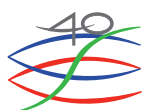
目次

特集

2016. おもしろ野菜クラブ	2・3
親生会 40 周年記念研修会	4・5
40 周年	6
活動ファイル	6・7
2016 阻止ネット集会	
シニアライフのお金の話	
ミルクセミナー	
ブロック活動ファイル	8・9
虹フェスに参加して	
(株) 第一物産生産者交流会	
鶏肉学習会	
憲法カフェ	
小松菜を食べよう!	
スモーク体験してきました!	
千葉グループ お知らせ	10・13
生活クラブ風の村 VAIC-CCI	
NPO クラブ UWN ちば	
W.Co アーシアン	
イベント・情報	14
新年理事長メッセージ/ 申込書	15
1 月のデポー	16



デンマーク視察報告 次月掲載予定



ありがとう 40 年!
つなげようサステイナブルな未来

組合員の皆さんに 11 月理事会の報告をします。

1. 2016 年度の地域集会は 2017 年 1～2 月に開催します。第 10 次中期計画の振り返り案、第 11 次中期計画方針案、2017 年度方針案及びブロック重点政策について、説明と意見交換を中心に行います。

2. 社会的養護が必要な子どもたちが社会に巣立っていくための

10 月の組織報告 総供給高 648,900,521 円

総組合員数 40,168 人 (班 5,418 人 個別 19,628 人 デポー 10,688 人 経済共済 4,434 人)

支援活動に賛同し、はぐくみの柱を支える会「はばたき基金」に 15 万円の寄付を行います。

3. デポー浦安をリニューアルします。2016 年 12 月にベイブロックにリニューアル委員会を立ち上げ、詳細を検討します。

4. 今後の生活クラブの協同購入事業や活動を検討するためのアンケートを首都圏の組合員 5000 人を対象に実施します。

発行 / 生活クラブ虹の街 発行責任者 / 木村庸子 編集 / 組織部

虹の街 Facebook はこちらから→

〒261-0011 千葉市美浜区真砂 5-21-12 tel 043-278-7671 fax 043-279-7490 <http://chiba.seikatsuclub.coop/>

★本紙は古紙再生紙、ベジタブルインキを使用。印刷は生活クラブ風車「夢風」で発電されたグリーン電力 (500kWh) でまかなわれています。



本部 043・278・7671/ センター柏 04・7134・3801/ センター千葉 043・278・7629/ センター佐倉 043・461・7868/
センター松戸 047・385・4646/ センター市原 0436・60・1583/ センターベイ 047・379・1540/ デポー真砂 043・278・0112/
デポーみつわ台 043・287・2414/ デポー新松戸 047・348・1210/ デポー大津ヶ丘 04・7191・7359/
デポー松葉町 04・7134・0697/ デポー浦安 047・353・0135/ デポー木刈 0476・40・6811/ デポー園生 043・290・0090/

2016年度 おもしろ野菜クラブ

おもしろ野菜クラブは、生産と消費をつなぎ、組合員やその家族が生活クラブで扱う青果物への関心を高めることを目的に企画しました。今年度も野菜にまつわる楽しく有意義な活動を元気クラブと連携して実施することができました。

まとめ

- ・ 田んぼの学校
- ・ やさいの学校
- ・ トマトの学校

たのしかった！
おもしろかったよ

2017年度も開校予定



みなさんでし参加ください。



田んぼの学校

5月7日 田んぼの学校開校・田植え ①

出席…69人(20家族)

場所…かなやたけし金谷斌さんの田んぼ(旭市)

先生…かなやのぶひで金谷暢秀さんと元気クラブの皆さん
できたお米は、JAちばみどり自主開発米部会の「ちばあさひ米」に。

9月10日 稲刈り(台風の影響で中止)

稲刈りは、前々日に台風の影響で大雨が降り、田んぼがぬかるんでトラクターが入れないために、残念ながら中止になりました。天候に左右される農作業体験の難しさを感じます。

田植えと稲刈りそれぞれに申し込みができることで、参加者が増えています。参加者はほとんど米の登録をしている組合員で、自分の食べているお米の産地や生産者との交流ができる機会になっています。



かなやのぶひで
金谷暢秀さん



↑ 台風のあと

特 集

やさいの学校

農事組合法人さんぶ野菜ネットワーク
出席…32人、15家族

- 4月23日 種まき②
- 開校式 オリエンテーション
- 畑作業…ほうれん草・小松菜⑤・ミニ大根⑥・
おかひじき⑦の種まき。
- 6月4日 野菜の収穫③とサンSUN ママさん
との調理交流④

さんぶ野菜ネットワークの協力により、収穫した野菜の調理や太巻き祭り寿司の講習も企画し、畑作業だけでなく交流もできました。参加費を大人1500円、小学生1000円に設定しました。目標の30人以上の参加があり盛況でした。

トマトの学校

7月30日 親子企画（ブロック主催）計38人
8月9日 親子企画⑧（ブロック主催）計90人



日付	ブロック	参加人数：人
7/30	柏	4
	佐倉	18
	市原	16
8/9	千葉	39
	松戸	24
	ベイ	27



*コーミ（株）が加工用トマトの生産を委託しています。収穫した加工用トマトはコーミ（株）のトマトケチャップになります。

8月6日 援農企画（消費委員会主催）参加者9人

援農企画は参加が少なく、呼びかけの方法や日程の設定などの検討が必要です。ブロック企画は、生産者の希望により、親子企画を2日に分けて、3ブロックごとの企画にしました。8月9日は、90人が参加し収穫するトマトも十分あり、ブロック別に行動したので大きな混乱もなく、ボリュームのある企画となりました。



生活クラブ親生会創立40周年記念研修会「交流の集い」に参加して

生活クラブ親生会は生活クラブの消費材をつくっている意志ある127会員で構成する生産者組織です。生産者間の連帯を深め生活クラブと会員の発展に寄与することを目的にネットワークを広げ、今年私たち虹の街と同じ創立40周年を迎えました。消費者

である組合員との関係性を大切に、組合員と共に問題を解決する意欲を持つ生産者となり、より良い質の消費材をめざしています。

11月12日の虹いろフェスタも、たくさんの生産者の協力のもと開催されました。

交流の集い

創立40周年を記念し交流の集いが11月17日、福島県郡山市で開催され、生産者・生活クラブ連合会及び単協の230人が集い、千葉からは、専務理事の片桐浩章さんと共に参加しました。

親生会会長の新田嘉七さんは、「30周年からの10年間を振り返ると3.11（東日本大震災）があり、生活クラブはシステム、ビオサポ、ブランディングと改革をし、親生会も改革をしました。持続可能な社会に向け生活クラブがある限り親生会もあり続きます」と開会の挨拶。

来賓として生活クラブ共済連常務理事の伊藤由理子さんは、「日頃の活動に深く感謝します。世界的な大きな流れのなかで消費者と生産者が連携してFEC自給をもう一度生活者に取り戻し、福祉事業を市民目線で一緒に作りましょう」と挨拶しました。

親生会は6つの地域親生会（北海道、山形、首都圏、長野、静岡、近畿）があり、成り立ちから各地域の単協との繋がりも深く、地域ごとの特徴をいかした活動をしています。「地域親生会を探る目からウロコ」と題して成果と課題、今後に向けて、各地域からの代表6人がパネルディスカッション（写真右上）を行いました。「千葉が関係する）首都圏は会員数が最も多く、今後はよりきめ細かい活動のための単協担当ブロック化などの組織改革を検討したい」とパネリストの山田洋平さん。

また、親生会の運営委員会には3つ



の部会（活動推進、広報、交流）があります。40周年を機に制作したグリーンのエプロンをかけ、広報からは40周年記念誌の発表、交流からは2017年秋実施に向け「新・おしゃべりキッチン」の提案がありました。

新おしゃべりキッチンは、次年度いち早く千葉で開催を計画したいと思います。

その後、「東日本大震災と東京電力福島第一原子力発電所事故」をテーマに親生会の震災支援実績報告・連合会・岩手単協・ふくしま単協・長野親生会の発表がありました。

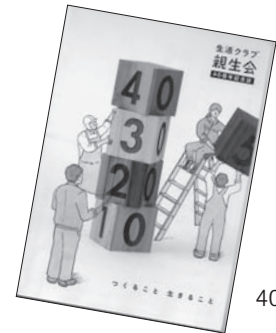
生活クラブ岩手理事長の豊川京子さんの「あたりまえを貫いた組合員の力」、生活クラブふくしま理事長の大津山ひろみさんの「5年たったから大丈夫、ではなく、5年たったから、これからの大事」というメッセージを重く受け止め、認識を新たにしました。

親生会の復興支援 캄パは総額800万円にのぼり、被災した生産者訪問やふくしま青空市での支援物資、リフレッシュツアー、署名活動など多様な支援活動を行っています。

親生会の40周年記念誌に「私たち

生産者は一般の業者会にはない生活クラブ親生会というたぐいまれな協同する組織の力を結集して生活クラブとともに復興に向けて確実に1歩1歩進んできました」とあり、本当にその通りだと思います。

今回の企画を同震災と福島原発事故の当該県である福島県で開催した意義に敬意を表すると共に、私たちの生産者を誇りに思います。



40周年記念誌

みついし昆布 榎本恵子さんご逝去

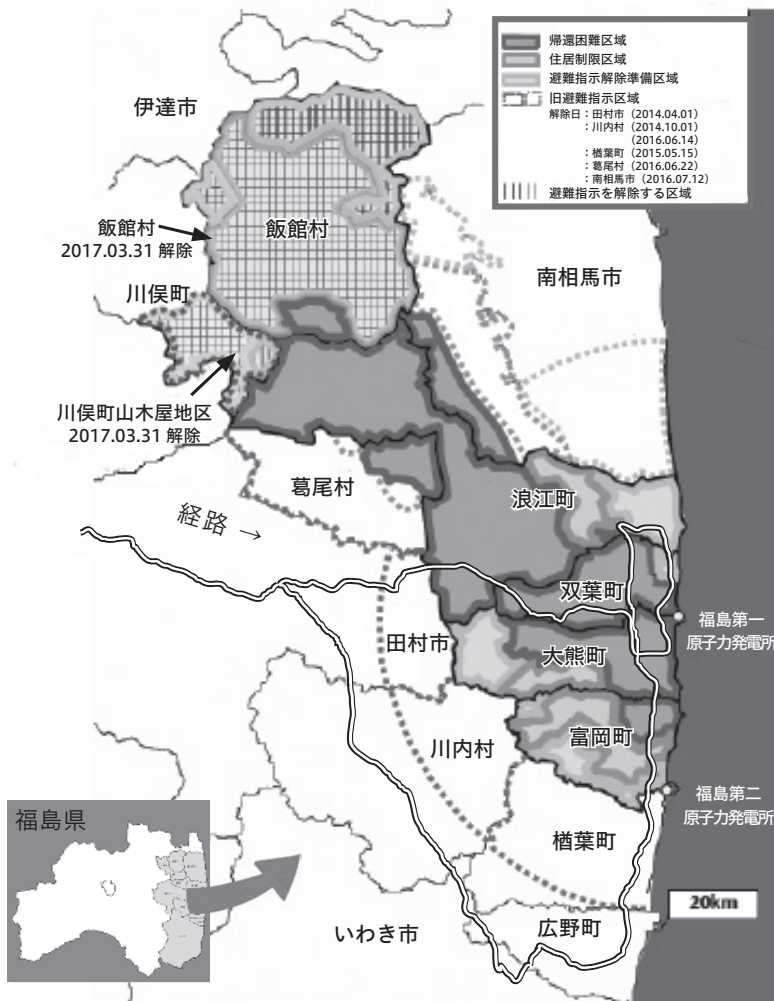
親生会副会長のみついし昆布（株）の榎本恵さんが闘病の末11月末にご逝去されました。生産者交流会でお会いした組合員も多いと思います。印象深い綺麗な黒髪と素敵な笑顔でいつも真摯な心に残る熱いメッセージをくれた榎本さん。親生会と虹の街の40周年を一緒にお祝いしたかった。

心よりご冥福をお祈りいたします。



特集

避難指示区域等とツアーの経路



写真上：汚染土を詰めたフレコンパック置き場

写真下：通行止めの看板

原発ツアー

翌18日は、会津電力ツアーと原発ツアーの2つの企画があり、私は片桐専務と原発ツアーに参加しました。

移動はマイクロバスで、車中では生活クラブ連合会の品質管理部長の樋田博さんの説明を受けました。郡山市から福島第一原発のある海側に向かい大熊町（帰還困難区域）、富岡町（居住制限区域）、浪江町（避難指示解除準備区域）、双葉町（帰還困難区域）などを、途中浪江町役場での昼食をはさみ約6時間、車中から街のようすを見ました。

広大な福島の地が放射能に汚染されてしまったのです。紅葉の山、きれいな川、澄んだ清水…自然はそのままありました。しかし、街には人気はなく、

行きかう車はほぼ工事車両、所々にある汚染土を詰めた膨大な数のフレコンパックの置き場。各自治体のなかでも放射線量により帰還についての区域はいろいろに分断されています。原発事故前には人々の生活があった地域でも線量の多い居住制限区域の家の門の前には鉄柵が設置され、異様な光景が続いています。日本の国内で、同じ東日本で…

車内で窓越しに空間線量を測定しました。計測器のアラームは、1マイクロシーベルト ($\mu\text{Sv/h}$) を超えると「ピーピー」と音が鳴り、 $2.5 \mu\text{Sv/h}$ を超えると「ピピピピッ」と早い音に変わります。郡山市を出た頃は $0.09 \mu\text{Sv/h}$ でしたが、福島第一原発付近の大熊町と双葉町に向かうにつれ、 $2.5 \sim 3.8 \sim 8.7 \mu\text{Sv/h}$ と徐々に線量は

高くなり、アラーム音がしだいに早く、鳴り続けている状況でした。

浪江町の避難指示解除準備区域では2017年4月の帰還に向けて、土壌を入れ替える除染作業をしたため所々で土地の色が変わっていました。そして、役場では業務を行っていました。

生活クラブでは、原発事故避難者の住宅支援の継続を求める署名活動（全国で19万筆超、生活クラブ7万筆）を行い、10月末に提出行動に参加しました。

帰還を押し付けることなく被災者の意思を尊重し、避難を選択する人々への支援は継続すべきと考えます。

理事長 木村庸子

40 周年・活動ファイル

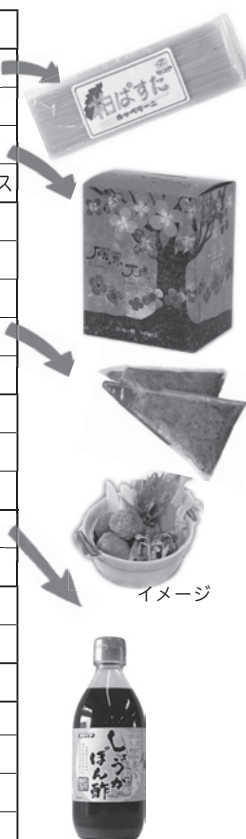


40 周年記念消費材
人気ベスト5

6～9・11月に共同購入（デポー含む）で取り組んだ結果をお知らせします。



ブロック	消費材名	6月	11月	総計
柏	柏ぱすた カップリーニ	○ No.5	○	No.4
	柏ぱすた タリアテレ	○ No.4	○ No.4	
	40周年虹ブレンド 風薫 Fuka と大地 Daichi	○	○ No.5	No.3
	ガッタイロールパン	DP 大津ヶ丘・DP 松葉町・虹フェス		
千葉	いつでもストール from パキスタンきなり	○	○	
	いつでもストール from パキスタンさくら	○	○	
	どこでもロールペーパーケース from パキスタン		○	
	栄養満点! イワシのぱくぱくつみれ	○ No.3	○ No.3	No.5
	栄養満点! イワシの大満足つみれ	○ No.1	○ No.1	No.1
佐倉	さくらプレミアムクッキー		○	
	すっぱくないピクルス		○	
	とっておき小松菜キムチ（人参入り）		○	
松戸	しょうがぼん酢	○ No.2	○ No.2	No.2
	てづくり醤油キット	虹フェスのみ		
市原	まいのり	○	○	
	南房育ちのひじきのり豆入り	○	○	
ベイ	かぼちゃアイス&バニラアイスクリーム	ついに1月登場!		
本部	生活クラブ千葉 40周年記念誌		○	
	東薫 純米吟醸 卯兵衛		○	
	東薫 特別純米 ふさこがね		○	
	ほのか〜ほんのり香る衣類の仕上げ剤〜	7月〜随時		
	化粧品セットなど各7点	○		



1月の取り組みは、同時配布の千葉カタログをご覧ください。

2016 阻止ネット集会



生活クラブ生協連合会は、「六ヶ所再処理工場」に反対し放射能汚染を阻止する全国ネットワーク（阻止ネット）に参加し、六ヶ所再処理工場の稼働を止めるための活動を全国の団体と協力してすすめています。10月28日、都内で「2016集会 止めよう六ヶ所再処理工場」を開催。生活クラブから20人が参加、全体で50人が集まりました。

まず、市民電力連絡会会長でイージーパワー（株）代表取締役の竹村英明さんが、「脱原発の視点から電力自由化を考える」をテーマに講演しまし

た。竹村さんは、「送配電設備増強等のコストは本来、送配電事業者が持つべきなのに、再生可能エネルギーの側に押し付けられている。そのため、北海道、九州などでは再生可能エネルギーの新規立地が事実上不可能になっている」と、日本の電力システム改革の問題点を指摘。また、福島第一原子力発電所の廃炉費用を新電力に負担させるという政府の動きについて、「原発は決して安価ではない。放射性廃棄物の処理処分、核燃料再処理などの核燃料サイクル関係費用、事後に備える安全対策費など、いろいろなコストを他へ転嫁している」と批判。その上で、新電力の選び方のポイントは、①電気の仕入れ先を確かめる（原発の延命を助けないよう、既存電力会社から電気を仕入れている会社を避ける）、②原発も石炭も入っていない真の再エネの自己調達率が高いかを確かめるなど。

続いて、京都府立高校で教鞭をとら

れた古儀君男さんが、「火山と原発」をテーマに講演し、六ヶ所再処理工場と東通原発のリスクとして、十和田カルデラの噴火による火砕流と火山灰、洞爺カルデラと白頭山の噴火による火山灰を挙げました。また、六ヶ所再処理工場の近傍や東通原発の直下に活断層があると指摘し、「火山と原発は共存できない。日本壊滅、地球壊滅の可能性がある」と警鐘を鳴らしました。

さまざまな原発関連費用を電気料金や託送料金に含めることについて、怒りを感じます。これらのことを多くの人にきちんと伝えていきたいと思えます。環境委員長 船水 香

シニアライフのお金の話

12月7日、千葉市文化センターにて講師に家計再生コンサルタント・ファイナンシャルプランナーの横山光昭さんを招き、「くらしの見直し講演

活動ファイル

会・知っておきたいシニアライフのお金の話」を開催しました。シニア世代だけでなく、幅広い年齢層の102人が参加しました。

横山さんは、著書やテレビ等でも活躍され、ご存知の方も多いようです。お金を貯められるようにする個別相談をされ、多くの方のデータを基に分析。「まず、家計を『消費・浪費・投資』に区別してみてください。管理することや、家計簿をつけられなくてもそれぞれの合計額を必ず集計し、結果に向き合う時間と振り返りをしておくことが大事です」と横山さん。

横山さんの家では、「家族マネー会議」を月に1回開き、家族全員参加で、家庭の収支の報告と話し合い、お金の使い方を



決めます。お小遣い以外にお金が必要な場合は会議にかけ、過半数の同意が必要などのルールがあります。大人(親)でも同様です。

夫婦間でもなかなかお金の話をしない方も多く、オープンにし、明るく前向きに話をする中で、家族のコミュニケーションが生まれ、お金を大事に使うようになるきっかけとなりとても面白い試みだと感じました。

また、普段の節約としては、固定費の見直し(携帯電話の料金、食費、保険料)。携帯電話を格安SIMカードに切り替えると安くなることや、買い物の頻度を減らすと「つい買い」が防げる。保険料については、不要な保険を見直し、解約や特約の解除・貯蓄でまかなうことも視野に入れる等。

ところで、組合員にはCO・OP共済と生活クラブ共済ハグくみがあります。必要な保障を手頃な掛金で準備できるので安心です!CO・OP共済は、高度先進医療の特約も月100円で追加できるようになりました。「ハグく

み」も制度改正があり、ケガ通院1日目からの保障や、パパママとも出産祝い金の給付対象になりました。

講演の後、会場近くにある生活クラブの相談・貸付事業「くらしと家計の相談室」相談員の榎原樹子さんから、相談室についての説明がありました。家計の見直しを行うことで、貸付に至らずに生活再建ができた相談例もいくつか紹介されました。

周りに困っている方がいたら、相談できる場所があることをさりげなく伝えてもらえるといいと思います。ほんの少しのきっかけで、家計の立て直しができますので、これからも皆さんでお金の使い方を学べる場をつつたり参加していきたいと思いました。学校では教えてくれない大切なことを学ぶ時間でした。

「くらしの見直し講演会」は、今すぐ必要と感じなくても、知っておくと役立つ発見がたくさんあります。

福祉委員 川口絵未

ミルクセミナー
～牧場から食卓まで～

12月9日、虹の街本部地域交流スペース渚にて、ミルクセミナーと題して、消費委員会主催 牛乳消費地交流会を行い、44人が参加しました。



私たちの牛乳・乳製品の原乳は、千葉の酪農クラブ、栃木のほうきね酪農協同組合、長野の南信酪農業協同組合から各県内の新生酪農(株)の工場に届きます。

今回は、2016年10月にデビューしたノンホモ牛乳の原乳となる南信酪

農協の酪農家の三村純一さん(写真右)とノンホモ牛乳を製造している新生酪農(株)安曇野工場品質管理課の中沢文晃さん(写真左)を招き、酪農家の日々の仕事やノンホモ牛乳の製造方法などの話を聞きました。

三村さんは、「家族3代6人で牧場をやっています。約100頭の牛がいます。牛の世話や搾乳、牛の餌になる餌用とうもろこしや牧草の栽培など、朝6時から夜の9時までさまざまな仕事があります。牛相手の仕事なので、友だちと遊ぶことや旅行に行けないのがつらいですが、自分たちの出荷した牛乳を飲んでくれる組合員の皆さんとの交流は酪農をやっているからこそできる良い体験で、励みになります」。今後の抱負はと質問すると「弟と一緒に牧場を200頭規模に大きくして経営をしたい」と心強いコメント。その場にいた組合員からは「これからも応援します。がんばって」という声が寄せられました。

生活クラブの牛乳類の特徴について中沢さんは、「牛乳の殺菌方法は①72℃15秒(HTST) ②130℃2秒(UHT) ③65度30分(LTLT)の3種類あり、生活クラブの牛乳の殺菌方法は①の72℃15秒殺菌です。なぜHTST殺菌なのか?それには、3つの理由があります。1つめは、おいしい牛乳が飲みたいから。2つめは、牛乳の栄養をそのまま飲みたい。最後に、次世代に繋ぐ『牛乳』生産のためです」。

今、日本の酪農業は存続の危機に立たされています。私たちが飲む約束をしている酪農家でも、後継者がいないため毎年数件の廃業が出ています。私たちにできることは、予約で継続した利用と、利用する仲間を増やすこと。そして、みんなで生産者と交流しお互いの思いを伝えあうことです。

これからも消費委員会は、組合員と生産者を繋ぐ企画を開催します。皆さんの積極的な参加をお待ちしています。

消費委員長 中井孝子

* QRコードで各ブロックの Facebook へ！



柏ブロック

虹フェスに参加して

11月12日、虹いろフェスタにコミュニティとして参加しました。今年度、コミュニティ結成したラ・ポーム。今回は私一人で参加したため不安でしたが、会場に着いてからスタッフの方たちが声をかけてくれ、安心しました。

来場したたくさんの方がラ・ポームに興味をもってくれました。こういった場では初めてだったので、新鮮で、勉強にもなり、とても貴重な経験になりました。

また、会場にはたくさんの試食があ

り、年末年始の食材や注文したのではない食材等も試食できたので自宅に帰ってからカタログを見るのが楽しくなりました。

ラ・ポームとはフランス語で手のひらのこと。アロマを使ったリラクゼーション&フェイシャルサロンとして自宅でも行っていますが、お母さんの身体や心のためになる講座を通して活動していきたいと考えています。

コミュニティ/ラ・ポーム 小松加代子



松戸ブロック

(株) 第一物産生産者交流会

11月25日、センター松戸にて、(株) 第一物産の代表取締役の姜恵蘭さんと、金炯帆さんを迎えて生産者交流会を開催しました。参加者は20人でした。

はじめに、キムチの歴史や韓国文化、生活クラブのキムチと市販品との違いなどについて学びました。姜さんの話はとてもわかりやすく、また、キムチを一つ一つ手作りすることへの情熱と自信が伝わってきました。

次に、参加者全員で白菜キムチ作りを体験しました。味の決め手となる

葉念を白菜に塗る作業です。姜さんに教わりながら、前日塩で下漬けて塩分を洗い軽く絞った白菜の葉一枚一枚に丁寧に葉念を塗り、白菜を丸めて完成。私たちが食べている白菜キムチは、3日後頃に届き、同じように手作業でつくられているのだと実感しました。

その後は、熟成した白菜キムチを使って、キムチチゲを目の前でつくってくれました。会場には食欲をそる香りが広がり、できあがったキムチチゲと、ナムルセットやチャプチェ、ご



ぼうキムチや白菜キムチなど第一物産の消費材で昼食に。とてもおいしくて、ご飯がすすみました。

初めて経験することも多く、キムチについて深く知ることができ充実した交流会でした。運営委員 飯塚はるみ



ベイブロック

鶏肉学習会

11月25日、京葉ガス市川ショールームにて、(株) 秋川牧園の佐藤尚志さんを迎え、鶏肉学習会を開催。組合員を中心に28人が参加しました。

まず、丸鶏のローストチキンの下ごしらえをしてオープンに入れました。

スライドを使って「丹精國鶏は、国内で3世代以上にわたり品種改良され55日齢でじっくり飼育。とうもろこしはPHF（収穫後無農薬保管）、大豆等遺伝子組み換えしていない餌や開放型鶏舎でのびのびと、抗生剤の不使

用などおいしさと安全のために、愛情と丹精をこめて育てています」と佐藤さん。まさに、丹精國鶏！（国産鶏肉「はりま」の新しい名称）

そして、解体デモンストレーションでは、佐藤さんの鮮やかな包丁さばきと、綺麗なお肉の色に歓声があがり、チューリップの作り方もレクチャー。先ほどのローストチキン、蒸し鶏とネギのあつあつごま油かけ、蒸し鶏スープの試食と続けました。

日本の鶏肉の年間処理数6億6千万



羽のうち、丹精國鶏は160万羽。貴重な鶏です。しかし、継続して飼育していくためのロット200万羽には足りません。

私たちが丹精國鶏を食べ続けられるためにも、この鶏を食べることを選択する必要があることがわかりました。

運営委員 谷川統姫子

ブロック活動ファイル



千葉ブロック

憲法カフェ

9月29日、八千代市緑ヶ丘公民館で子育てフォーラム「ママたちの手作り憲法カフェ」を開催。子育て世代のママと千葉ブロック運営委員会メンバーが、興味のあることや育児について学んだりお話ししたりする場として企画したのが子育てフォーラムです。

憲法は堅い感じがして、人が集まるかドキドキしていましたが、当日は子育て世代から大先輩まで12人のママが集まり、憲法や今の政治について学び語り合いました。その後2回目の憲

法カフェを終え、コミュニティ「ママ憲法の会」が誕生しました。

実は憲法について普段気にはなっていない、でも難しい気がしていましたが、こんなにも私たちの自由や権利を守ってくれていたんだと温かい気持ちになりました。世代を越えて命を繋いでもらっていることに感謝し、私たちがこの先の世代のためにも大切に保持していかないと！と強く感じました。

憲法ってなに？今の政治ってどうなっているの？TPPってこの先どう



なっちゃうの？とモヤモヤしているそのあなた♥私たちと一緒に学び語らいませんか(^.^)。ゆかいな仲間ができますよ。メンバーは子育て世代のママも多いので、お休みしてもOKです。(*^^*)

コミュニティ/ママ憲法の会代表 柴田 幸子



佐倉ブロック

小松菜を食べよう！

11月29日、印西市中央駅前地域交流館にてさんぶ野菜ネットワーク生産者交流会を開催し、14人が参加しました。今年度、ブロックでは小松菜の「おおぜいの自主監査」や、40周年記念消費材「とっておき小松菜キムチ（人参入り）」の開発、コミュニティ&ブロック連携企画「ベジサポ（楽しい援農）」を毎月行っている、とてもなじみの深い生産者です。自主監査活動報告の後、生産者の富谷和弘さん、女性の会「サンSUNママさん」の越

川さん、鈴木さんから厳しい基準を満たすことの大変さや、今年は特に天候不順による影響で苦労しているなどの話を聞きました。参加者からは、小松菜の品種とその違いは？鮮度を保つ保存方法は？などの質問があり、つくる人と食べる人が顔をあわせて話せる貴重な時間でした。その後は、各テーブルに分かれて小松菜をたっぷり使ったチャーハンをつくりました。そのほか、鶏肉とポテトの小松菜ジェノベーゼソース和え、40周年記念消費材の



小松菜キムチ
とまぐろ油漬

け缶炒め、塩麴スープ、デザートには生産者手作りの里芋のアイスクリームと冬瓜のコンポート。野菜たっぷりのおいしいメニューに、話も弾む昼食交流会となりました。

小松菜は、カルシウムや鉄分・カロテンを多く含む栄養価の高い野菜です。これからも「あっぱれ」な野菜作り、ぜひみんなで食べて応援していきましょう！
運営委員 松田加奈子



市原ブロック

スモーク体験してきました！

11月19日、君津市にあるオートキャンプ・フルーツ村で、スモーク体験をしました。あいにくの雨でしたが、新規の2家族を含めた8家族（大人15人子ども14人）が参加しました。

スモークは、時間がかかって温度調整も難しいといったイメージがありますが、教わったのは簡単スモーク。桜のチップで15分いぶし、15分熟成させれば完成です。子どもがいる家族でも、みんなで準備から完成までの過程を楽しむことができました。

待っている間、木の枝や自然物を使って、小人と家もつくりました。フェルトで帽子をつくり、木の枝で模様をつけ、どの小人も個性的な顔、形。子どもたちだけでなく、大人も真剣な姿が印象的でした。

自然のなかで食べるスモークの味は絶品で、消費材のソーセージ・たまご・豚バラ肉・チーズは家で食べる味とはまた違い、鼻から抜けるスモークの香りと少しの苦み、甘みが相まって深い味わいに変化し、炊きたての生活クラ



ブのお米とも相性抜群でした。

今回は雨で外での活動はできませんでしたが、深まる秋のなか、みんなで体験した工作・スモークの香りや味が素敵な思い出になってほしいと思います。
運営委員 樋口淑恵



生活クラブ千葉グループは、県内の生活クラブ関連9団体の総合力で地域社会をより住みよく暮らしやすくするために社会問題の解決とコミュニティの再生に寄与します。

生活クラブ風の村

生活クラブ風の村 安心システムのとりくみ

あなたの尊厳を守ります。

【事業本部】 佐倉市王子台 1-28-8 ちばぎん臼井ビル4階

tel : 043-309-5811 fax : 043-460-8844

http://www.kazenomura.jp/

e-mail: info@kazenomura.jp



クリスマスのごちそう

「困ったときは生活クラブに！」と頼られる拠点をめざして

高根台つどいの家

を拠点とする船橋エリアの安心システムには、安心支援システムのサロンと買い物バスとセミナーがあり、安心ケアシステムでは定期巡回ステーション*1・小規模多機能ハウス*2とケアプランセンターを中心に地域の住民・利用者を最期まで支えるべく奮闘しています。今年度は活動を始めて2年目となり安心システム推進会議のメンバーも増員して毎月会議を行っています。



ジャズ演奏

サロン：毎月15日

集会所で開催

どなたでも参加いただけます

高根台には約40年前に建てられた公団住宅が多く、一部は建てかえられており、集会所も数年前にリフォームされています。

サロンでは月替わりメニューの食事を皆でつくり、あわせて体操や音楽を楽しんでいます。音楽は職員の音楽サークルの発表からハーブ演奏やジャズ演奏など本格的なものまであります。会場の裏手に保育園があり、子連れのお母さんも参加してくれ多世代交流の場となっています。

今年度は「ボランティア養成講座」「認知症サポーター養成講座と現場体験」のセミナーを実施し、地域力の強化に貢献しています。

買い物バス：毎月7のつく日

7日・17日・27日に実施

買い物バスは、近くのショッピングセンターまでお連れして買い物を楽しんでもらいます。ご夫婦やお友達同士など参加者層はさまざまです。

定期巡回ステーションや小規模多機能ハウスのサービスは、まだ一般的に認知度が低く、このサービスの良さを知ってもらうため毎年4回事例を用いた報告会を行っています。興味のある方は、ぜひご参加ください。

生活クラブ風の村のサービスや取り組みを知ってもらい「困った時は生活クラブに！！」と頼られる拠点になることをめざしています。

生活クラブ風の村船橋エリアマネージャー
外口 恵

買い物バス、サロン、その他のお問合わせ

*1：定期巡回・随時対応型訪問介護看護のこと。自宅で安心して暮らし続けるために、定期訪問とオペレータへの通報による随時対応で、24時間365日、介護と看護が連携をはかりサービスを提供。
*2：小規模多機能型居宅介護のこと。自宅で生活しながら、デイサービス、ショートステイ、訪問介護などを組み合わせ、24時間365日体制で登録された方の生活を支援するサービス。

事業所名	所在地	電話番号
生活クラブ風の村いなげ	千葉市稲毛区園生町 1107-7	043-309-0930
生活クラブ風の村流山	流山市東深井 20-29	04-7153-6333
生活クラブ風の村光ヶ丘	柏市東中新宿 4-5-12	04-7171-3966
高根台つどいの家	船橋市高根台 2-2-17	047-496-7263
生活クラブ風の村さくら	佐倉市山崎 529-1	043-484-2106
生活クラブ風の村八街	八街市東吉田 912-8	043-440-0301

生活クラブ千葉グループからのお知らせ

NPOクラブ

景観まちづくりフォーラムを開催します

市民のチカラをあつめる、つなぐ、広げる。

【住所】千葉市美浜区真砂 5-21-12
tel : 043-303-1688 fax : 043-303-1689
http://npoclub.com/
e-mail: npo-club@par.odn.ne.jp



(NPO) ちば市民活動・市民事業
サポートクラブ

子どもの今と未来を支える基金
(活動支援) 2016 年度助成団体募集

子どもを取り巻くさまざまな課題、特に
貧困、虐待、孤立の実態に向き合い、解
決に取り組む活動に助成します。

受付期間：2月6日(月)～22日(水)
募集総額：60万円(1団体上限20万円)
募集説明会：

- ① 1月31日(火) 13:30～14:30
まつど市民活動サポートセンター
- ② 2月2日(木) 10:30～11:30
千葉市民活動支援センター

問合せ：公益財団法人
ちばのWA地域づくり基金
http://chibanowafund.org/
tel & fax : 043-270-4640
e-mail : info@chibanowafund.org

—景観まちづくりフォーラム 2016—
歴史の中の里山とローカル鉄道



鉄道から見える里山には、歴史ある古道がた
くさんあります。落葉を踏みしめながら散策
し、歴史や文化を保全する地域の皆さんの活
動について意見交換をしませんか。

日時：2月11日(土) 9:15～15:45
集合場所：内田未来楽校(市原市宿174-8)
車 9:15 内田小学校集合
列車 9:10 小湊鐵道上総牛久駅集合
参加費：500円(昼食ジビエカレー代)
定員：100人(申込先着順)
主催：景観まちづくり千葉協議会、千葉県
後援：市原市、小湊鐵道株式会社
申込み：NPOクラブ(協議会事務局団体)

内容

午前：古道散策(市原市内田の森ほか)
昼食：内田未来楽校で猪肉のジビエカレー
午後：パネルディスカッション
☆コーディネーター：
北原理雄さん(千葉大学名誉教授)
☆パネリスト：
松本靖彦さん(南市原里山連合事務局長)
塚原茂さん(郷土史家)
石川晋平さん(小湊鐵道株式会社社長)
鶴岡清次さん
(市原米沢の森を考える会代表)

VAIC-CCI

介護をする人たちの息抜き・交流の場

ケアラズカフェ くれよん

だれもが自分らしく安心して暮らせる地域に。

【事業本部】千葉市稲毛区園生町1107-7
tel : 043-290-8015 fax : 043-290-8016
http://www.vaic-cci.jp/
e-mail: info@vaic-cci.jp



(NPO) VAIC コミュニティケア研究所

私たちは、暮らしやすい地域づくりの
ために、ボランティア・子育て・障が
い者・地域交流の支援、生活支援など、
さまざまな事業に取り組んでいます。
私たちは、一人ひとりの暮らしを大切
にしています。



現在介護中や、介護を経験したボランティアが話を聴きます。
介護している方、介護されている方、介護を知りたい方、どなたでも！
ほっとひと息、お茶しに来ませんか？

柏市のサポートハウス光ヶ丘のケアラズカフェ くれよんには、「まだ大丈夫！」と思っていた配偶者の認知症が急にすすみ、途方にくれている方、親の介護を充分できなかったとの思いを抱える方、発達障がい家族を抱え疲弊している方など、他の相談機関では自分の思いを解ってもらえなかったという方達も来られます。

気持ちに寄り添い、話を聴き、いっしょに考え、地域の資源に繋がっています。カフェに参加された方に子ども食堂を紹介したこともありました。その後、子ども食堂の主催者と共に参加者のご家族へ学習支援が始まりました。



<カフェオープン>
毎月第3金・土曜日 13:00～15:30

<特別企画>

1月21日(土)、3月18日(土)

「男性介護者の会」開催!

いっしょに昼食をしながら
おしゃべりしましょう!



<お問い合わせ> 柏センター(担当:竹中)
tel & fax : 04-7170-0939

生活クラブ千葉グループからのお知らせ

UWN ちば

千葉市中間的就労導入説明会を実施しました

誰もがはたらきやすい社会をめざして。



【住所】千葉市中央区中央 3-9-9 エレル千葉中央 304
tel: 043-306-2564 fax: 043-306-2574
http://www.facebook.com/uwnchiba
e-mail: info@uwnchiba.net

(NPO) ユニバーサル就労
ネットワークちば

当法人は、生活クラブ虹の街、VAIC-CCI、労協船橋事業団と4者で企業体をつくり、千葉市生活困窮者自立促進支援事業を受託していますが、そのなかで就労準備支援事業を担当しています。この事業では、ユニバーサル就労の経験を生かし、生活リズムが整っていない、人との関わりが苦手など働く前に準備が必要な方たちを対象に就労体験として、職場のなかでトレーニングをすることを主に行っています。これまで生活クラブ千葉グループの事業所を中心に就労体験を行ってきましたが、対象者が希望する業

種や通える距離などを考えるとその範囲では対応することが難しくなりました。そこで、協力事業者を増やしていくための説明会を昨年度より実施しています。今年度は、12月1日に千葉市総合保健医療センターにて「千葉市中間的就労導入説明会」を実施しました。中間的就労とは、一般就労でも福祉就労でもない中間にある就労と位置づけられ、対象者の状況に合わせながら段階的に一般就労へとステップアップしていくことができる仕組みです。当日は83人(60団体)の方たちが参加し、受け入れを既に行っ

ている4つの事業所より取り組み状況や課題などを報告いただきました。

当日のアンケートでは、中間的就労を行いたいという回答が数件あった他、就労体験から受け入れてみたいという回答も20件以上ありました。今回をきっかけに今後、事業所と対象者のマッチングに努めてまいります。

就労体験や中間的就労では「こんな簡単な仕事でも大丈夫なの?」と思う作業がピンポイントでマッチすることがあります。仕事そのものの体験もちろんなのですが、「働くイメージ」や「周りで働いている人たちのようすを知る」ということも対象者にとっては大切な目的となります。もし、ご協力いただけることなどがありましたら当法人までご一報ください。よろしく願いいたします。

文責 岩永牧人

W.Co連合会

エンディングサポート こんな時こんな事 ワーコレがサポートします!

ワーカーズ・コレクティブで暮らしをデザイン

【住所】柏市十倉二 380-97
tel & fax: 04-7134-0072
http://www.ac.auone-net.jp/~r11/wco.html
e-mail: wcochiba@s2.dion.ne.jp



(NPO) ワーカーズコレクティブ
千葉県連合会



家族の病気、終活、日常生活のお困りごとどう対応したらいいの? 一緒に考えましょう。私たち W.Co がさまざまな相談コーナーを用意してお待ちしています。ぜひ、ご参加ください。

2017年2月10日(金)

10:30~12:30 (受付10:10~、12:30~個別相談)

会場:生活クラブ虹の街 本部1F 地域交流スペースなぎさ

参加費:500円(資料・試食お弁当代)

定員:40人

託児:あり(要事前申し込み)

申込締切:1月20日(金)

共催:ワーカーズコレクティブ千葉県連合会 地域・福祉部会
生活クラブ虹の街 福祉・たすけあい事業部

*駐車スペースがありませんので、公共交通機関等をご利用ください。

*虹の街の組合員とのお友達の参加申込書は15ページにあります。

時間	内容
10:30	本日の流れとエンディング前に使えるサービス各種について説明
10:40	「ライフプランから考えるお葬式」講座(生活クラブFPの会)
11:05	生活クラブ虹の街オリジナル「風の旅」葬祭さぼーと千葉「葬儀のサポート」
11:30	エッココロ制度の日常生活支援 生活支援、生前・遺品整理、墓参代行
11:55	葬儀・法事などの料理の説明と試食
12:30	個別相談

生活クラブ千葉グループからのお知らせ

アーシアン

シリアの緊急支援にとりくみます

毎日の暮らしに、フェアトレードを。

【事業本部】千葉市美浜区真砂 5-21-12 1F
 開所時間 13:00 ~ 16:00 (水・土・日・祝日休み)
 tel & fax : 043-279-8665
 http://www.jca.apc.org/earthian
 e-mail: earthian93@jca.apc.org (NPO) 地球市民交流基金 EARTHIAN



写真：国境なき医師団HPより

2011 年から続くシリアの内戦はいまだに終結の気配はなく、今世紀最悪の人道危機とされています。反体制が支配するアレッポ東部では、政府軍が爆撃を繰り返し、約 25 万人と推定される住民たち全員の命が危険にさらされています。また、病院などの医療施設も空爆の標的となり、食糧の配給も途絶えている状態です。

私たちは、この非人道的行為に対して傍観者であることはできません。幸い、アレッポの石鹼の製造元であるアデル・ファンサ社は地中海寄りの比較的安全な街に工場を移転し流通は確保され、今でも多くの皆さまに購入していただいています。

アーシアンでは、2016 年度のアレッポの石鹼の売り上げのなかから 1 個につき 10 円をシリアへの支援として取り組むことを始めました。支援先として今回

はシリア国内に確実に届くことを優先して、「NPO 法人国境なき医師団日本」に寄付します。

なお、このキャンペーンは、来年度も引き続き行います。アレッポの石鹼はアーシアンショップ柏と千葉カタログ、センター展示会の販売の他にデポーからもご注文いただけます。

ご協力をよろしくお願いいたします。



© KARAM ALMASARI/MSF

未使用ハガキ、または書き損じハガキでラオスに井戸を！

「ハガキ収集」にご協力ください

いらなくなったあなたの未使用の古ハガキや書き損じハガキが、ラオスの村人の生活に役立てられます。

ハガキ約 900 枚で小型の深井戸 1 基 (15 家族が使用可能)、約 3000 枚で大型の深井戸 1 基 (25 家族が使用可能)をつくることができます。

寄せられたハガキは日本国際ボランティアセンターに届けます。2015 年度の取り組みでは約 800 枚のハガキを送ることができました。

- ・収集は 2017 年 2 月末まで
- ・ハガキはどんなに古くてもかまいませんが、消印のない未使用に限ります。
- ・アーシアン千葉事務所、柏ショップまでご持参いただくかお送りください。(送料はご負担願います)

問い合わせ先：千葉事務所 043-279-8665
 アーシアンショップ柏 04-7133-3930

虹の街展示会 出展予定

- 2月4・5日 センター柏
 - 2月11・12日 センター松戸
 - 2月18・19日 センター市原
 - 2月25・26日 センター佐倉
 - 3月4・5日 センター千葉
 - 3月11・12日 センターベイ
- ★今回は黒糖くるみと黒糖クッキーの試食を行います。

入会案内

年会費：正会員 (議決権あり) 支援会員 共に 6,000 円
 *生活クラブ組合員は共同購入代金と同時引き落とし (毎月 500 円) ができます。
 連絡先：アーシアン事務所まで
 tel : 043-279-8665

イベント・情報

W.Co & 虹の街 共催
エンディングサポート

2月10日(金) 10:30~12:30
会場: 虹の街本部 地域交流スペース^{なぎさ}
託児:あり 定員:40人
担当: 福祉・たすけあい事業部
伊藤 043-278-7768

*詳しくは12ページをご覧ください。

3級FP技能士講座

会場: センター松戸
費用: 20,000円 (テキスト代含む)

1	3月4日	土	9:00~12:30
2			13:30~16:30
3	3月18日	土	9:30~12:30
4			13:30~16:30
5	4月8日	土	9:30~12:30
6			13:30~16:30
7	4月22日	土	10:00~12:00

託児:あり 定員:30人 (超過時は抽選)
締切: 2月3日
担当: 福祉・たすけあい事業部
伊藤 043-278-7768

太陽の蓋 自主上映会

3月10日(金) 10:10~12:50
会場: 千葉市生涯学習センター 小ホール
託児:あり (定員10人) 定員:80人
担当: 組織部^{しげの} 茂野 043-278-7172

ブロック企画

ビオサポ料理会 ライスバーガー
1月20日(金) 10:00~13:00
センター松戸
託児あり 定員12人 参加費500円
担当: 鈴木 047-385-4646

ウエルカムクッキング

1月23日(月) 11:00~13:00
デポー木刈 定員20人 参加費400円
担当: 宮野 043-461-7868

LP講座 争族にならないための相続

1月25日(水) 10:00~12:30
センター市原 託児あり
担当: 塚本 0436-60-1583

フラワーアレンジメント

1月25日(水) 10:00~12:00
デポー大津ヶ丘 陽だまり
託児あり 参加費200円+花材料代
実費(500~600円予定)
担当: 三宅・遠藤 04-7134-3801

子育てサロン

1月26日(木) 10:30~13:00
センター松戸 託児あり
定員8人 参加費300円(大人)
担当: 鈴木 047-385-4646

お魚料理会「イカを極めよう」

1月26日(木) 10:00~13:00
デポー大津ヶ丘 陽だまり
託児あり 参加費400円(ゲスト500円)
担当: 三宅・遠藤 04-7134-3801

きばる生産者交流会

1月27日(金) 10:30~13:00
デポー新松戸 託児あり
定員10人 参加費300円
担当: 鈴木 047-385-4646

甘夏の季節ですよ!

みんなで食べなくちゃ♪&地域集会

1月30日(月) 10:00~12:30
デポー園生 2F 地域活動スペース虹
託児あり 定員15人
担当: 清松 043-278-7629

体にやさしい甘夏みかん豆乳マフィン

とスムージー作り&地域集会

1月30日(月) 10:00~12:30
緑が丘公民館 4F 調理室 (八千代市)
託児あり 定員15人 参加費200円
担当: 清松 043-278-7629

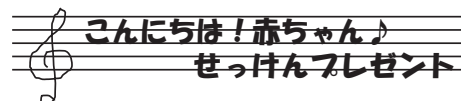
フェイスマッサージ

1月30日(月) 10:00~13:00
^{げやき}櫛のホール (野田市) 3階多目的スタジオ
託児あり 参加費400円(ゲスト500円)
担当: 三宅・遠藤 04-7134-3801

新年を祝って!!

1月31日(火) 10:00~14:00
デポー松葉町 組合員室
参加費1500円(ランチ・夕食分)
担当: 三宅・遠藤 04-7134-3801

*掲載のブロック企画は、所属ブロック以外の方も参加可能。参加費の表示のないものは、無料です。



せっけんを使うことで環境問題を考えるきっかけにしてほしいと、お母さんと赤ちゃんに、生活クラブのせっけんを贈ります。



湯浅優希翔 (ゆきと) くん	2016.10
野口和花 (わか) ちゃん	2016.09
佐藤千燦 (ちあき) ちゃん	2016.09
作山絢音 (あやね) ちゃん	2016.08
青葉紗幸 (さゆき) ちゃん	2016.08
大澤翔陽 (しょう) くん	2016.07
板橋千弥 (ちひろ) ちゃん	2016.06
宮下琉功 (るく) くん	2016.06
高橋義晴 (よしはる) くん	2016.02
小林芽生 (めい) ちゃん	2015.12
島崎美沙希 (みさき) ちゃん	2015.12

お詫びと訂正

コルザ12月号5ページ「フードバンク」の最後の文字がずれて消えていました。図の上に「集め~届けるルート」。下線部を加えて、「ひとりひとりの組合員の気持ちを集め大きな支援の力にしていきたいと思います!」です。

15ページのシャボン玉月間のキャッチコピーの締め切りは、12月22日に訂正させていただきます。

募集 シャボン玉月間ポスター原画 賞金30,000円!

生活クラブ虹の街は、せっけん運動ネットワークに加入し、せっけんの利用をすすめるため、毎年7月をシャボン玉月間として、ポスターや配送車にマスクをつけて環境問題を地域にアピールしてきました。2017年も皆さん(ご家族も可)からポスターを募集します。

サイズ: A3 色: カラー 応募締め切り: 3月3日(金) 必着
コピー (必ず入れる文字): 1月中旬決定予定
(HP、コルザ2月号でお知らせします)

送り先: 〒261-0011 千葉市美浜区真砂5-21-12 生活クラブ虹の街 組織部宛
データの場合 e-mail: mei.shigeno@s-club.coop

詳しくは2月中旬以降のHPまたは担当まで。担当: 組織部 茂野 043-278-7172



昨年のポスター

*イベント等の詳細は、各企画の担当まで。各ブロックのセンター・デポーへの問い合わせ(電話番号)は表紙下にあります。

新年理事長メッセージ&申込書



2017 年新年あいさつ

新年に向けて



理事長 ^{つねこ} 木村庸子

新年明けましておめでとうございます。

昨年は、生活クラブ虹の街 40 年周年を祝い、さまざまな記念事業を行いました。とりわけ 11 月の幕張メッセを会場にした虹いろフェスタは 4,000 人を超える組合員、地域の皆様にご参加いただき盛大に開催され、特別な一日となりました。ご協力いただいた皆様に改めてお礼申し上げます。

10 月には組合員数も 40,000 人台になり、2015 年の共同購入システム改革以降は拡大基調にあり生活クラブ運動が地域に広がりを見せています。

また昨年は 2017 年度から 2019

年度の 3 ヶ年の中期計画を策定し、現在提案しているところです。組合員のより良い生活、住み慣れた地域に向けて、社会に寄与する元気な虹の街をおおぜいの組合員参加で創造していきたいと思います。

生活クラブで NO! を宣言している TPP については、アメリカ新大統領がどのような政治判断をするのか不透明な状況ではありますが、食や日本の農業、共済など今後の私たちの生活に大きく影響を及ぼすことが予測されており、今年も日本政府の動きを注視し行動していく必要があります。憲法改正についても同様です。

そして介護保険制度も 2018 年の改正に向けて議論されていますが、介護や認知症への対応について、ますます地域でのたすけあいが重要になります。子どもの貧困や困難を抱える子どもたちの社会的養護には（広い意味での）“お母さん”の力が期待されることです。

2017 年もさまざまな学びあいの場をつくり組合員の問題意識を地域の人たちと共に考え、学んだことを実践に移し「社会を変える」活動の一つずつすすめていく所存です。

今年もどうぞよろしくお祈りします。

コルザ 1 月号

申込書・申請書・コルザアンケート

組合員氏名		組合員番号		申込 締切
参加希望は○	2/10 エンディングサポート	同伴者 (人) お名前		1/20 (家族・組合員・員外)
託児 (ひらがなで)	なまえ / (男・女) 才 ヵ月 アレルギー (有・無)	* 今回の託児は、通常の (VAIC-CCI 委託の風船) ではなく、W.Co の託児を予定しています。		
こんにちは! 赤ちゃん♪せっけんプレゼント 申請 (太枠の組合員氏名と番号を記入してください)				
赤ちゃんの なまえ	ふりがな (男・女)	赤ちゃんの生年月	20 年 月生まれ	1 歳の誕生日の前日までに申請
『コルザ』に掲載してもよろしいですか。 (はい・いいえ)				
コルザアンケート コルザ作成の参考にさせていただきます。		コルザ ____ 月号を読んで ①よかった・おもしろかった記事 タイトル「 _____ 」 ____ ページ ②その理由など ③その他 ご意見・ご希望など		

*せっけんプレゼント希望の方は、申請書に必要事項を記入して提出してください。
対象は組合員のお子さんで、1 歳未満の赤ちゃん。1 歳の誕生日の前日までに申請してください。
*いただいた個人情報は適切に管理し、目的以外には使用しません。
*企画参加希望で詳細を知りたい方は、担当までご連絡ください。

宛先：本部 エンディング / 伊藤

事務局記入欄 センター / デポー、配達コース () - ()

1月のデポー



イベント案内

デポーのお休み
 ・1月は6日(金)以降お休みはありません。
 ・2月は12日(日)お休みです。

日	月	火	水	木	金	土
8	9 せっけんの街の日 →園生は1/10 *せっけんの街のせっけんなど5% off	10 受験生応援フェア ビジョンフードの日	11 おでん種バラ	12 黒豚の日 ピオサポ	13 冬あったか旨いものフェア①	14 冬あったか旨いものフェア①
冬あったかウィーク① (1/9 ~ 14)						
15 冷凍品お買い得 2パック以上で 5% off	16 ピオサポ	17 おでん種バラ	18	19	20 ビジョンフードの日	21 ほうきね牛入荷 冬あったか旨いものフェア②
冬あったかウィーク② (1/16 ~ 21)						
22 日曜日	23 柑橘フェア	24 おでん種バラ	25 古川りんご園まつり ホットドリンクの日	26 平牧金華豚の日	27 寒の市	28 寒の市
29	30 王隠堂ウィーク (~2/4) バレンタインウィーク (~2/14)	31	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>おでん種 バラ入荷</p> <p>(季節限定3月まで毎週火曜日)</p> <p>こめや食品の練り物、好みのおでん種が1個から利用できます。水曜日は、ソフトはんぺんも入荷します。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>日曜日</p> <p>旬の野菜・くだものがお買い得になる日曜青果市開催。ジュース類は通常の箱値引きよりさらにお得(一部対象外品あり)。</p> <p>おすすめレシピ: あったかみぞれの豚肉キャベツ</p> <p>豚肉バラ薄切り・だしから取った濃縮つゆ..... 5% off</p> </div>			

冬あったかウィーク① (1/9 ~ 14)

おでん種と中華まんなどをご紹介します。
 こんにゃくと佃煮のおすすめ品がお得。

ビジョンフードの日 (1/10・20) 1月のテーマも「青果」。
 「アースメイド野菜」について紹介します。

受験生応援フェア (1/10・11) 栄養たっぷりの夜食やおやつを!

豚肉ロースカツ用・豚肉モモ赤身カツ用・泰山のたらこ・冷凍ゆでうどん、ミルクチョコなど 5% off

ピオサポ週 (1/11 ~ 19) 1月の期間は変則です。

ピオサポ献立と関連消費材を紹介。試食あり。日程はデポー毎に。
 1/11: 松葉町 木刈 1/16: みつわ台
 1/17: 真砂 浦安 大津ヶ丘 園生 1/19: 新松戸

冬あったか旨いものフェア① (1/13・14) テーマは鍋もの
 平牧三元豚バラしゃぶしゃぶ用・トマト鍋の素など 5% off

冬あったかウィーク② (1/16 ~ 21) 味噌味のお鍋はいかがですか!
 カップ甘こうじ味噌・鶏肉ブツ切りなどのおすすめ品がお得。

冬あったか旨いものフェア② (1/20・21) 体の芯から熱々に!
 豚肉バラ薄切り・万能つゆなど 5% off

柑橘フェア (1/23・24)

旬の果物: 柑橘類がいろいろ入ります。

ホットドリンクの日 / 古川りんご園まつり (1/25・26)

牛乳で飲むエスプレッソコーヒー・純ココア・紅茶類など 5% off
 青森の古川りんご園から木箱入りのりんごも入荷。

寒の市 (1/27・28) 寒い夜はやっぱりなべで!

開拓牛・平牧三元豚のしゃぶしゃぶ用・ポン酢醤油・冷凍ゆでうどんなど 5% off

王隠堂ウィーク (1/30 ~ 2/4) 梅と柿でおなじみ

王隠堂農園のおすすめ品を紹介します。

バレンタインウィーク (1/30 ~ 2/14)

生活クラブのおすすめチョコレート各種をご紹介します。



デポーで、つくった人に会ってみよう!

1/10	友田味販 (佃煮類): 松葉町
1/12	奥和 (沼津の干物): 真砂
1/13	こめや食品 (練り製品): みつわ台
1/14	グリーンリーフ (こんにゃく): 真砂、黒姫和漢薬研究所 (黒姫山草茶): 浦安、オルタフーズ (中華まんじゅう): 大津ヶ丘
1/16	ニッコー (弁当用冷凍惣菜): 真砂
1/17	W Co. 凡 (ジャム・シロップ): 浦安
1/19	ジャパンビューティプロダクツ (化粧品): 浦安、高橋徳治商店 (おとうふ揚げ他): 木刈
1/21	平田牧場 (豚肉): 真砂、マルモ青木味噌 (味噌): 園生
1/23	コーミ (トマトケチャップ): 真砂、ヴィボン (オリーブオイル): 新松戸
1/24	日東珈琲 (コーヒー・紅茶): 浦安
1/27	丸和食品 (豆腐加工品): 真砂、黒姫和漢薬研究所 (黒姫山草茶): 園生
1/28	韓国食品 (キムチ): 大津ヶ丘、マルモ青木味噌 (味噌): 新松戸、オルタフーズ (中華まんじゅう): みつわ台
1/30	ヴィボン (オリーブオイル): みつわ台

ポイント実施中!

デポーカードの提示でポイントがつかます。500ポイントで500円のクーポン券発行。デポーカードをお持ちなら、班・個別配送の方も対象です。

メールマガジン
 携帯・スマホにデポーの
 耳寄りな情報が届きます
 好評配信中